

マルチドメイン証明書 iTrust EV SSL/TLS MD Prime/ iTrust SSL/TLS MD Primeのご紹介

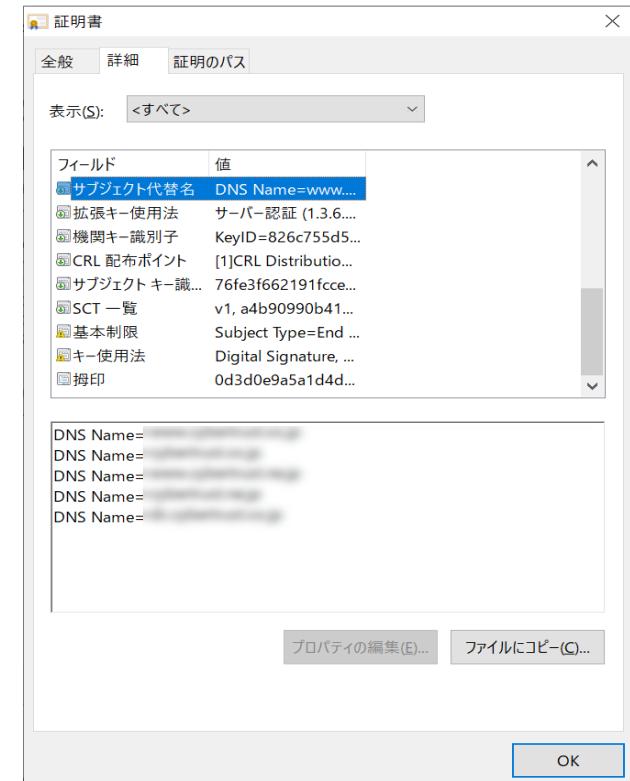
2025年6月

サイバートラスト株式会社
カスタマーサクセス部

製品詳細： iTrust EV SSL/TLS MD Prime・iTrust SSL/TLS MD Prime

マルチドメイン証明書は、コモンネーム（CN）のほかに、Subject Alternative Name（SAN）へ保護するFQDNを追加することで、所有する複数のサイトを1枚の証明書で保護することができる証明書です。

マルチドメイン証明書である iTrust EV SSL/TLS MD Prime および iTrust SSL/TLS MD Prime は、サーバー証明書1枚（1ライセンス） で、2FQDN（CN+SAN1つ） までカバーすることができます。



※SANへ2つ以上FQDNを追加する場合は、追加費用が発生します。（次頁参照）
 ※申請いただいたFQDNは、証明書内の「サブジェクト代替名」に記載され、
 証明書として有効となります。

iTrust EV SSL/TLS MD Prime ・ iTrust SSL/TLS MD Prime SANの追加

iTrust EV SSL/TLS MD Prime ・ iTrust SSL/TLS MD Prime は、SANを追加登録する際に、本体 (CN + SAN1個 = 計2FQDN) のサーバー証明書の残存期間に応じて、Short またはLongの追加ライセンスをご利用いただきます。

【パターン1】

はじめからFQDNを3つ以上登録し
有効期間1年の証明書を発行する場合



CN : www.example.ne.jp

SAN① : blog.example.co.jp

SAN② : mail.example.com

SAN③ : aaa.cybertrust.co.jp

SAN④ : xxx.cybertrust.com

1ライセンス分
の価格

Longの製品が
適用されます

【パターン2】

残存期間が5ヶ月の証明書に
FQDNを途中で追加する場合

残存期間
5ヶ月



CN : www.example.ne.jp

SAN① : blog.example.co.jp



SAN② : mail.example.co.jp

Shortの製品が
適用されます

iTrust SSL/TLS MD Prime と iTrust SSL/TLS MD の比較

	iTrust SSL/TLS Prime		iTrust SSL/TLS	
	iTrust EV SSL/TLS MD Prime	iTrust SSL/TLS MD Prime	iTrust EV SSL/TLS MD	iTrust SSL/TLS MD
価格（有効期間1年）	¥100,200	¥77,040	¥160,800	¥80,400
基本料金のFQDN数	2	2	1	1
追加SAN価格（1FQDNあたり）	Long: 54,000 円	Long: 36,000円	¥160,800	¥80,400
	Short: 27,000 円	Short: 18,000 円		
SAN追加最大数	150 ※1個はCNと同値が入るため、実質149個まで追加可能	150 ※1個はCNと同値が入るため、実質149個まで追加可能	60	60
wwwオプション	無償			
SAN追加方法	再発行申請 ※SAN追加のみの場合、再発行元の証明書は失効されません		新規申請 + 元の証明書の失効申請 ※再発行元の証明書は失効されます	

※記載の価格はすべて税別価格となります

申請時の注意点

【新規・更新申請】

- チケットコードを使用して申請する場合、入力可能なチケットコードは基本のチケットコード1つと追加SAN用チケットコード1つの合計2つまでとなります。一度に申請する追加SANのチケットコードはまとめてご購入ください。

※参考資料

▼サイバートラスト SSLサーバー証明書～SureBoard 新規申請の手順書～
https://www.cybertrust.co.jp/ssl/sureboard/SureBoard_started_manual.pdf

▼サイバートラスト SSLサーバー証明書～SureBoard 更新申請の手順書～
https://www.cybertrust.co.jp/ssl/sureboard/SureBoard_update_manual.pdf

【再発行申請】

- 再発行元の証明書でwwwオプションを使用していた場合でもwwwオプションの選択が「追加しない」に戻ります。再発行元の証明書でwwwオプションを使用していた場合は必ず「追加する」にチェックをつけてください。

- 「SANの追加のみ」「サーバーリプレース」など、証明書記載情報の変更を伴わない再発行の場合は再発行元の証明書は失効申請されません。
- 「証明書記載情報に変更がないにもかかわらず、再発行により失効する受付番号の項目に受付番号が記載されている」場合は、スペルミスなど何らかの理由で証明書記載情報の変更がされている可能性がありますので、ご確認ください。

※参考資料

▼SureBoardユーザーマニュアル
https://www.cybertrust.co.jp/ssl/sureboard/SureBoard_UM.pdf
※65ページ～70ページ：再発行申請（Prime MD 商品）

よくある質問

Q.有効期間の途中でSANの追加はできますか

A. 「発行済」の証明書の情報を変更することはできませんが、「再発行申請」からSANの追加が可能です。

Q.有効期間の途中でSANを追加した場合、再発行元の証明書は失効されますか

A. iTrust SSL/TLS MD Prime ・ iTrust EV SSL/TLS MD Prime の有効期間の途中で再発行を行う場合、「SANの追加のみ」であれば再発行元の証明書は失効されません。

再発行申請時に失効希望日を指定いただきますが、「SANの追加のみ」とシステムで判断された場合は内容確認画面で「失効する証明書はありません」と表示されます。

Q.再発行元の証明書が失効されるケースを教えてください

A. 証明書記載情報（組織名や組織単位名など）の変更やSANの削除や変更が伴う場合、再発行元の証明書は失効申請されます。

ご指定いただいた失効希望日以降に弊社より失効確認の連絡を行い、ご了承いただいた後失効となります。

失効確認のご連絡先はEV証明書と企業認証証明書で異なります。

- ・EV証明書・・・申請責任者様
- ・企業認証証明書・・・手続き担当者様

SANの削除や入れ替えを行う場合、削除したSANが含まれる証明書すべてが失効の対象となるため、失効対象の証明書を適用しているサーバーすべての入れ替えが必要となります。

失効対象の受付番号は再発行申請時、内容確認画面で確認いただけます。

よくある質問

Q. 環境の違うサーバーの証明書を iTrust EV SSL/TLS MD Prime ・ iTrust SSL/TLS MD Prime にまとめて使用できますか

A. サーバーの環境が違う場合、秘密鍵の異なるCSRを新たに作成いただき、再発行申請することで環境の異なる複数のサーバーにインストールできます。

※ 秘密鍵の変更のみの再発行は、再発行元証明書は失効されませんので、再発行元/再発行後のどちらのサーバー証明書も利用できます。

Q. CSRはCNのみで作成するが、追加SANに含まれるFQDNの情報はどこで登録しますか

A. 追加SANのFQDN情報は、SureBoard /SureHandsOnでの申請の際に直接入力いただく箇所がございます。

Q. 追加SANは149個まで追加可能ということですが、wwwオプションを使用すると148個になりますか

A. wwwオプションを「追加する」を選択しても149個まで追加できます。

Q. 追加SANを別のFQDNに変更したい場合は有償になりますか

A. 購入済のライセンスの中で変更する場合は追加料金は発生しません。

よくある質問

Q. iTrust EV SSL/TLS MD Prime ・ iTrust SSL/TLS MD Prime について、運用面の注意事項はありますか

A.

- iTrust EV SSL/TLS MD Prime ・ iTrust SSL/TLS MD Prime の追加FQDNは、Trusted Web シールに非対応です。
※Web上にTrusted Webシールを表示したい場合は、iTrust EV SSL/TLS MD Prime ・ iTrust SSL/TLS MD Prime とは別に、Trusted Webシールを表示させたいページのURL（FQDN）をコモンネームとした証明書のご取得が必要となります。
- 追加FQDNに「*」を含んだ値は使用できません
- 追加FQDNを増やす際に、都度、再発行申請が必要。
※元の証明書は失効されませんが、発行済みの追加FQDNを削除する際は、元の証明書の失効を伴うため、証明書の入替作業が必要となります。
- 証明書記載情報（組織名や組織単位名など）の変更が伴う再発行の場合、発行後31日以降は一回につき18,000円（税別）の料金が発生いたします。
<https://www.cybertrust.co.jp/ssl/support/faq/fpmz6egjgwmw.html>
- 比較的古いフィーチャーフォンは、SANに対応していないことからマルチドメイン証明書が非対応である場合がございます。
<https://www.cybertrust.co.jp/blog/ssl/difference-md-wc.html>



信頼とともに

留意事項

本資料に記載されている会社名、製品名、サービス名は、当社または各社、各団体の商標もしくは登録商標です。
その他本資料に記載されているイラスト・ロゴ・写真・動画・ソフトウェア等は、当社または第三者が有する知的財産権やその他の権利により守られています。
お客様は、当社が著作権を有するコンテンツについて、特に定めた場合を除き、複製、改変、頒布などをすることはできません。
本資料に記載されている情報は予告なしに変更されることがあります。また、時間の経過などにより記載内容が不正確となる場合がありますが、当社は、当該情報を更新する義務を負うものではありません。